

令和8年10月30日14時00分

近 畿 地 方 整 備 局

琵琶湖・淀川流域の水辺を旅しよう！ ～「川の駅はちけんや」で11/1から企画展を開催～

- ◆ヒトとモノをつなぐ航路として“川”が重要な役割を果たし発展した「水都大阪」。^{すいとおおさか}
その水辺の“いま”を伝える「Hi ship! Project」では、2013年度から毎年、川の駅
はちけんやで琵琶湖・淀川流域に関する企画展を開催しています。
- ◆今年は、水辺を含むまちの賑わいと活性化に寄与する「かわまちづくり」をテーマ
に、琵琶湖・淀川流域圏を中心に実施している取組などを模型やパネルを用いて紹介
します。

1. 開催期間 令和8年11月1日（日）～令和8年12月15日（火）
午前10時～午後5時
2. 開催場所 川の駅はちけんや 地下1階
〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東1-2
〔アクセス〕京阪電車 天満橋駅11番出口または17番出口から徒歩5分
OsakaMetro 谷町線 天満橋駅2番出口から徒歩5分
3. 入 場 料 無料
4. 内 容 ・「かわまちづくり」について紹介
・琵琶湖・淀川流域圏の地形について模型を使って紹介
・琵琶湖・淀川流域圏で実施している取組について紹介
・行ってみたいかわまちづくりの人気投票を実施

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先>

近畿地方整備局河川部 河川計画課 課長 ^{ながた} 永田 ^{よしゆき} 佳之、課長補佐 ^{はやし} 林 ^{ひさのり} 尚典
電話：06-6945-6355（直通）

川から 陸から 水辺から、手をふることはつながること
Hi ship! Project ■ 14th season ■

企画展 水辺を旅しよう

みんなの「かわまちづくり」を巡る

2009年国土交通省が創設した制度「かわまちづくり」。
琵琶湖・淀川流域圏を中心に、その制度を活用した取り組みを紹介します。

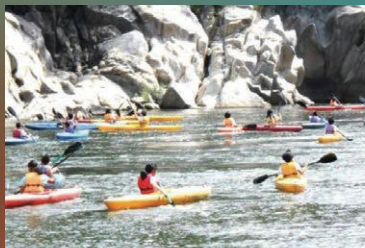
2026年

11月1日(日) ▶ 12月15日(火) 10時~17時

川の駅はちけんや B1F

京阪電車/OsakaMetro谷町線天満橋駅下車17番出口より西へ約200m

入場無料



そもそも
「かわまちづくり」って
何ですか？
河川空間と周辺地域を巻き込み、
賑わいと活性化を創出する取り組みを
「かわまちづくり」といいます。
2026年8月現在
全国に314箇所が登録されており、
各地域の特性を活かしたまちづくりが進んでいます。

行ってみたい
かわまち
スポットは？
あなたが行ってみたい
かわまちスポットはどこ？
旅先人気投票。



次の休みは
水辺へ行こう!!
琵琶湖・淀川流域圏の
かわまちづくりスポットを中心に、
その取り組みをご紹介します。
あなたの住んでいるところにも、
かわまちスポットがあるかも？
次の休みに行ってみる？

川から 陸から 水辺から、手をふることはつながること

Hi ship! Project

かつて物資や人を運ぶ航路として利用されてきた「琵琶湖・淀川流域」。現在も、私たちの生活になくてはならない重要な役割を果たし、その恩恵を受ける人々は現在、約1,700万人といわれています。Hi ship! Projectは、約1,700万人の人々と川との対話を通して水辺の「今」を伝えるプロジェクト。「手をふる (Hi ship!)」というシンプルなコミュニケーションを通して水辺の魅力や取り組みを発信し、川と人が織りなす物語を伝えていきます。



主催：国土交通省近畿地方整備局・大阪府 運営：特定非営利活動法人大阪水上安全協会・「八軒家浜」水辺の賑わい創出事業事務局